

ポーランド・マクロ経済情勢

2019年1月
在ポーランド日本国大使館
経済班

ポイント

1 経済成長率は上昇基調

2017年のGDP成長率は4.8%（推計）で、経済成長率は大幅に伸びた（2016年は2.9%）。政策金利は史上最低の1.5%を維持している。

2 生産、消費は拡大傾向

11月の鉱工業生産は前年同月比4.7%増。小売販売は対前年同月比6.9%増で、生産及び消費は引き続き拡大傾向にある。

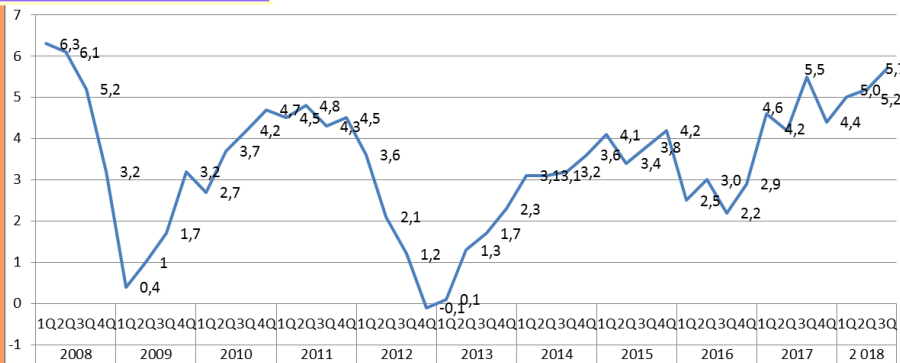
3 物価は上昇傾向

12月の消費者物価指数（CPI）は、対前年同月比1.1%上昇。2018年4月以降は中央銀行のインフレ目標値2.5±1%目標値目標値の範囲内で推移していたが、11月に同目標値の下限値を下回った。

4 失業率は過去最低水準、賃金は上昇継続

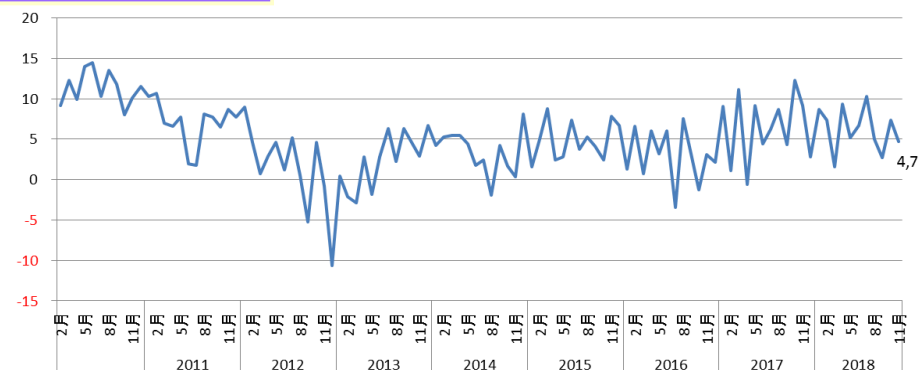
11月の失業率は5.7%、平均賃金上昇率は対前年同月比7.7%増。失業率は前月から横ばいとなった。

経済成長



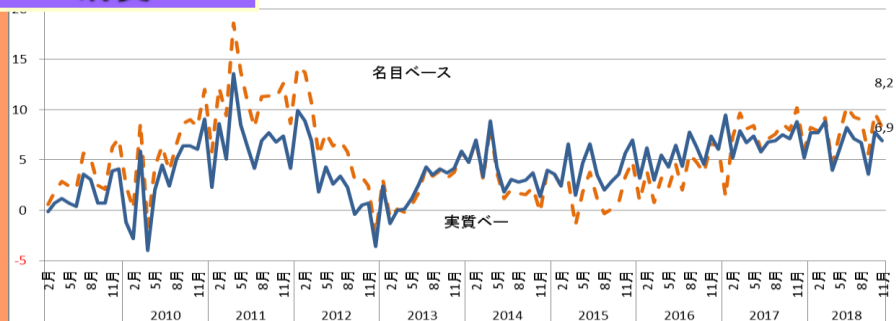
経済成長率は2016年よりも大幅に上昇。消費の伸びやEU基金を活用したインフラ整備等が寄与。

生産



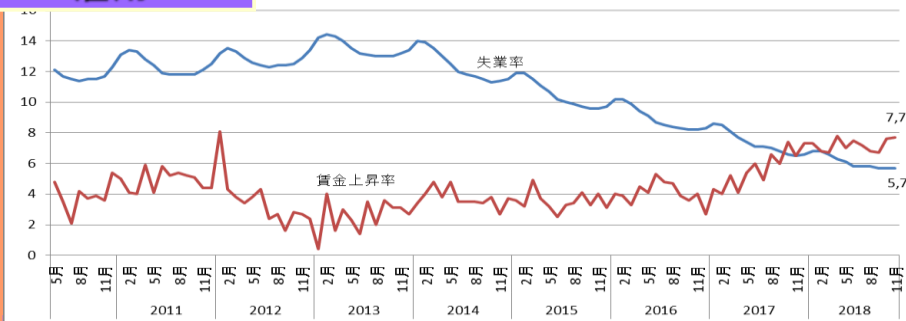
鉱工業生産は前年同月比4.7%で、引き続き拡大傾向にある。

消費



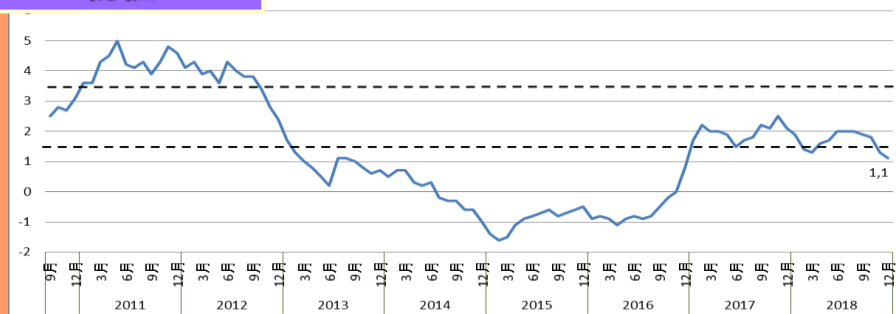
小売販売は対前年同月比6.9%増で、引き続き拡大傾向にある。

雇用



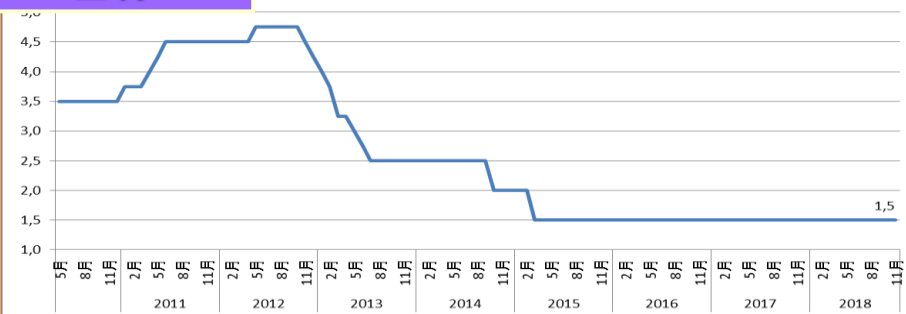
11月の失業率は5.7%と前月から横ばい。平均賃金上昇率は対前年同月比7.7%増と引き続き上昇傾向にある。

物価



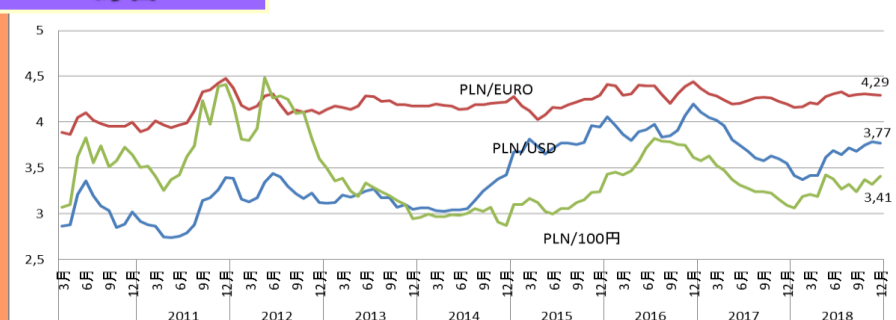
12月のCPIは対前年同月比1.1%上昇。中央銀行のインフレ目標値2.5±1%の下限値(1.5%)を下回った。

金利



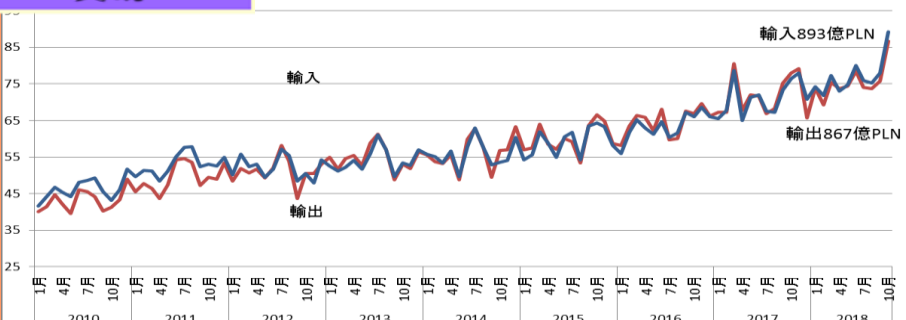
政策金利は2015年3月以来、史上最低の1.5%を維持している。

為替



12月の平均為替は、対日本円(3.41ズロチ)でズロチ安、対ドル(3.77ズロチ)及び対ユーロ(4.29ズロチ)でズロチ高が進んだ。

貿易



10月の輸出は867億ズロチ、輸入は893億ズロチで約26億ズロチの貿易赤字となった(9月は20億ズロチの貿易赤字)。